

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出支援 コロナにて外出が出来ていない 機能低下やストレスなどがみられる	庭の畑作業や散歩 ドライブなどを楽しんでもらい季節感を味わってもらい楽しく過ごしてもらう 本人の要望などを聞いて希望に沿った支援を行う	本人に希望や要望を確認する 天気や体調に合わせ少人数ずつでも散歩やドライブを行う 畑作業で季節感を感じてもらう	6ヶ月
2	40	食事を楽しむことが出来る支援 調理や家事に関して利用者が能力を活かせる支援がなかなか活躍出来ていない	入所者と職員と一緒に料理や片付けを行い季節を感じられるような取り組みを行う	季節の食材やその時期の行事など入所者と一緒に準備したり作ることで楽しむことが出来るよう支援する	6ヶ月
3	34	急変や事故発生時の備え 救急時に対してどう対応すればいいのか 最低限のマニュアル	基本マニュアルの見直しや熟知する 事故対策委員会を中心に定期的な研修会の実施	急変時対応の勉強会を開く AED講習会や救急救命に関する講習会	6ヶ月
4	35	災害対策 自施設内での避難訓練などは行いいざという時に地元消防団との協力体制は構築出来ているが、地域住民及び地元消防団の訓練参加を依頼していなかった	避難訓練を共同で行う 地元の消防団や地域住民の参加による避難訓練の実施	避難訓練計画時に地元自治会や消防団へ参加を依頼し一緒に訓練を行う	12ヶ月
5	1	理念の共有と実践 理念の共有実践に向けスタッフ間の確認が出来ないことがある	理念を実践出来るようカンファレンス時に実践取り組みについて話し合いを行う 朝の朝礼時に唱和する 新しい理念を作成する	実践状況についてカンファレンスで確認しより良い理念作成に取り組む	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。